

主要品目産地概況と販売見通し（令和3年8月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 60	¥ 60	=	▲	▲	¥ 80 (¥ 181)
	産地概況		長野県産の入荷。産地にて出荷調整が継続されるも価格浮上に至らない状況が長引きそうな予想			
	総入荷量		100 t	前年比		119 %
キャベツ	¥ 64	¥ 60	△	▲	=	¥ 112 (¥ 160)
	産地概況		群馬・長野産主体の入荷。高温・干ばつの影響から上旬はやや数量不安定ながらも、中旬以降増量予定。			
	総入荷量		500 t	前年比		134 %
ねぎ	¥ 389	¥ 380	=	△	▼	¥ 390 (¥ 672)
	産地概況		石川、茨城産主力の入荷。石川産の出荷が増え、安定した入荷を見込む。価格はお盆を中心に徐々に上がる予想。			
	総入荷量		80 t	前年比		108 %
ほうれん草	¥ 541	¥ 680	▲	▼	=	¥ 636 (¥ 773)
	産地概況		岐阜産（ひだ地区）及び石川産主体の入荷。高温による生育不良は一部見られるが概ね安定出荷予想。価格は若干落ち着く見込み。			
	総入荷量		33 t	前年比		146 %
小松菜	¥ 177	¥ 250	▲	=	▲	¥ 356 (¥ 404)
	産地概況		石川産中心に茨城県産の入荷。高温による生育不良が一時見られるものの生産量は徐々に回復し、昨年並みの入荷予想。価格は昨年より若干安めの予想。			
	総入荷量		45 t	前年比		208 %
アスパラガス	¥ 970	¥ 1,010	=	▲	▼	¥ (¥ 1,085)
	産地概況		九州産が減少の一方、山形・長野産の高冷地産が入荷中。地元産も引き続き安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		15 t	前年比		101 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 383	¥ 400	△	△	=	¥ 500 (¥ 537)
	産地概況		北海道産を主に長野県産の入荷。早魃が解消されれば安定した入荷見通し。			
	総入荷量		130 t	前年比		109 %
レタス	¥ 87	¥ 130	=	▲	▲	¥ 160 (¥ 190)
	産地概況		長野県産の入荷。台風・降雹が懸念されるが、概ね順調な入荷予想			
	総入荷量		140 t	前年比		109 %
生椎茸	¥ 781	¥ 780	=	▲	▲	¥ 860 (¥ 885)
	産地概況		石川県産を中心に、富山・長野・徳島・兵庫・新潟産の入荷。気温高く、ハウスの温度調整が上手くいかず、出荷量にばらつきが出てくるため、入荷不安定になるときがあると予想される。後半に夜温が下がれば出荷安定も見込め、9月に向けて販売増となっていく。			
	総入荷量		27 t	前年比		117 %
しめじ	¥ 366	¥ 365	=	▲	▲	¥ 400 (¥ 478)
	産地概況		JA全農長野物を中心に企業物(ホクト・ミスズライフ・雪国まいたけ)の入荷。コロナ禍の中、各産地例年より早く旧盆明け以後フル生産となる見込み。中旬以後、数量増価格上げを見込む。			
	総入荷量		25 t	前年比		149 %
えのき	¥ 192	¥ 190	=	=	▲	¥ 200 (¥ 242)
	産地概況		JA長野県物と中心に、他商系物(長野産)も入荷。暑さが厳しく年々菌茸全般の動きが鈍いこともあり、強気の仕込みにはなっていない様子。ただ、お盆明けからは徐々に売り場状況が変わるため、価格も少しずつ上げて、出荷バランスを調整していくと予想される。			
	総入荷量		35 t	前年比		138 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,848	¥ 3,300	△	=	▽	¥ 3,500 (¥ 3,038)
	産地概況		愛知県豊橋温室園芸農協からの入荷。生育は平年並みを予測する。販売状況は全国的な新型コロナウイルスの感染状況に大きく左右されると思うが、需要期でもありある程度の引き合いがあると見込み、相場もやや強めの展開を予想する。			
	総入荷量		5.8 t	前年比		97 %
春菊	¥ 682	¥ 700	△	△	▼	¥ 1,204 (¥ 1,250)
	産地概況		岐阜県の中心の入荷。生育は平年並みであるが、気象の影響を受けやすく、出荷にムラがある。相場も強めを見込む。			
	ぜん		0.6 t	前年比		130 %
南瓜	¥ 188	¥ 160	▼	▼	▼	¥ 140 (¥ 147)
	産地概況		石川産の入荷。能登は着果のバラつきから大玉の比率が高い見込み。石川産は旧盆前がピークを迎える。			
	総入荷量		100 t	前年比		119 %
胡瓜	¥ 213	¥ 210	▲	▲	▲	¥ 330 (¥ 404)
	産地概況		福島産中心に長野産、石川産個人の入荷。下旬よりJA松任の入荷。7月の高温干ばつの影響もあり、下旬に向けて徐々に相場を上げていく展開の予想。			
	総入荷量		300 t	前年比		107 %
茄子	¥ 326	¥ 320	=	▼	▲	¥ 320 (¥ 434)
	産地概況		群馬産、山形産の入荷。天候次第だが盆までは概ね順調な入荷予想。長梅雨で品不足の続いた昨年に比べると大幅な安値の相場予想。			
	総入荷量		130 t	前年比		118 %
トマト	¥ 287	¥ 300	▼	=	△	¥ 290 (¥ 343)
	産地概況		岐阜県産JAひだ主力に石川県産JA小松市・松任・内浦町・完熟トマト出荷組合の入荷。石川県産は春作が切り上がり夏秋トマトに切り替わってくる。岐阜県中旬、出荷ピークを迎える見通し。盆明けよりJA金沢市砂丘地の夏秋抑制作トマトの入荷が開始予定。下旬に向け価格の浮上を見込む。			
	総入荷量		300 t	前年比		109 %
ミニトマト	¥ 582	¥ 600	▼	=	△	¥ 640 (¥ 639)
	産地概況		石川県産、能登やさい出荷協議会・はくい農協、北海道産、石狩農協、長野県産裾花農協、愛知県産あいち海部農協の入荷。石川県産は中旬頃にピークを迎え、北海道産は下旬頃にピークを迎える見通し。価格は下旬以降の上げを見込む。			
	総入荷量		80 t	前年比		110 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

ピーマン	¥ 362	¥ 370	=	▲	▲	¥ 460 (¥ 548)
	産地概況		北海道(JA新冠)、長野県(JAながの)産の入荷。各産地干ばつ傾向ではあるが生育は概ね順調、価格は平年並みに落ち着く見通し。			
	総入荷量		67 t	前年比		110 %
豆類	¥ 789	¥ 1,000	▲	▲	=	¥ 1,050 (¥ 989)
	産地概況		いんげん 長野(JAながの)、石川県(能登野菜)産の入荷。キヌサヤ、スナップ北海道産(JA石狩、JA帯広大正)の入荷。枝豆 群馬(商系)、岐阜(JAぎふ)、山形(JA鶴岡)県産の入荷。千石豆石川県産の入荷。			
	総入荷量		25 t	前年比		109 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 93	¥ 100	=	▲	▼	¥ 100 (¥ 110)
	産地概況		北海道産JAようてい、岐阜産JAめぐみの、青森産商系の入荷。7月の高温干ばつの影響から、正品率が落ちる可能性があります。栽培面積も微減しておりほぼ、平年並みの価格見通し。			
	総入荷量		380 t	前年比		123 %
かぶ	¥ 162	¥ 167	▲	▲	=	¥ 200 (¥ 250)
	産地概況		青森県産の入荷、8月は大根の収穫等で出荷量が少なくなる。さらに3Lの発生比率が少なく値段での引き合いが予想される。			
	総入荷量		25 t	前年比		100 %
人参	¥ 98	¥ 90	▲	▲	=	¥ 115 (¥ 133)
	産地概況		北海道産JA音更中心の入荷。M中心の入荷見込みです。月末に向け増量見込み。			
	総入荷量		290 t	前年比		100 %
蓮根	¥ 1,015	¥ 850	▼	▼	▼	¥ 600 (¥ 658)
	産地概況		石川産主力に、愛知産の入荷予定。石川産はやや生育遅れが見られるが、概ね順調な入荷となる見込み。愛知は19日以降4kgDBでの販売となる。			
	総入荷量		30 t	前年比		104 %
甘藷	¥ 307	¥ 280	▲	▲	=	¥ 320 (¥ 348)
	産地概況		月前半は静岡産、後半は石川産中心の入荷となる。静岡はやや小玉傾向、中旬頃までの入荷予定。石川は上旬から個選、下旬より共販の入荷予定。			
	総入荷量		85 t	前年比		103 %
馬鈴薯	¥ 137	¥ 160	▲	▲	▼	¥ 180 (¥ 175)
	産地概況		北海道産主力の入荷。他に石川県産男爵と青森県産メイクインの入荷を予定している。石川県産は前進出荷から早期終了が見込まれている。北海道産馬鈴薯は干ばつ傾向にあり小玉傾向と報告されている。JAきたひやまは8月上旬からの入荷で旧盆以降は増量となる見込み。			
	総入荷量		180 t	前年比		140 %
長芋	¥ 296	¥ 300	=	=	=	¥ 300 (¥ 314)
	産地概況		北海道・青森産の入荷。両産地共に太物中心の入荷でLサイズより下、またグラム売り用のC品の比率は低い。夏の需要期でもあり全国的な引合強く相場は堅調に推移するとみられる。			
			80 t	前年比		105 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

玉葱	¥ 112	¥ 110	▼	=	=	¥ 108 (¥ 100)
	産地概況		前半は兵庫産主体の府県産の入荷。北海道産新物の入荷も始まるが旧盆明けの本格始動の見込み。北海道産新物は馬鈴薯同様生育時期の干ばつの影響により小玉傾向と見られる。相場は平年並の展開の予想。			
	総入荷量		630 t	前年比		102 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ハウスみかん	¥ 1,000	¥ 800	=	=	=	¥ 800 (¥ 753)
	産地概況		佐賀、愛知産中心の入荷。前進出荷となり、やや少なめながら前年並みの入荷予想している。			
	総入荷量		27 t	前年比		100 %
梨	¥ 760	¥ 650	=	▼	=	¥ 515 (¥ 527)
	産地概況		石川産主力の入荷。昨年の不作の年に対して前年以上の計画となるものの平年に比べ少ない予想。			
	総入荷量		240 t	前年比		137 %
桃	¥ 766	¥ 765	▲	=	▼	¥ 700 (¥ 696)
	産地概況		山梨、福島、山形産の入荷。各産地前倒しの出荷となっており昨年に比べ切りあがりも早い状況。			
	総入荷量		80 t	前年比		98 %
メロン	¥ 568	¥ 560	=	▼	▼	¥ 463 (¥ 480)
	産地概況		アールスは静岡産主力に石川産の入荷。石川産お盆に増加傾向。その他メロンは北海道産JAようてい、きょうわ主力に山形県産、青森県産の入荷。			
	総入荷量		95 t	前年比		90.5 %
西瓜	¥ 220	¥ 190	▲	▲	▲	¥ 200 (¥ 212)
	産地概況		石川中心の山形、青森の入荷の予定。			
	総入荷量		214 t	前年比		100 %
ぶどう	¥ 2,000	¥ 1,800	▲	=	=	¥ 1,800 (¥ 1,700)
	産地概況		山梨中心の入荷。			
	総入荷量		113 t	前年比		100 %
りんご	¥ 347	¥ 340	=	▼	=	¥ 330 (¥ 548)
	産地概況		盆明けより長野県産サンつがる入荷予定。青森県産ジョナゴールドの入荷。			
	総入荷量		56 t	前年比		86 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 130	¥ 129	=	=	=	¥ 129 (¥ 130)
	産地概況		フィリピン産は台風の影響で一部の船舶遅延が懸念されるが、前年増の入荷を見込む。また南米産は引き続き安定した入荷。価格は保合で推移。			
	総入荷量		1,500 t		前年比 103 %	
オレンジ	¥ 259	¥ 230	=	=	=	¥ 230 (¥ 247)
	産地概況		オーストラリア産ネーブル種及び南アフリカ産バレンシア種の入荷。オーストラリア産、南アフリカ産ともに72玉、88玉サイズ中心の入荷。価格は保合いで推移。			
	総入荷量		57 t		前年比 100 %	
グレープフルーツ	¥ 199	¥ 190	=	▼	▼	¥ 180 (¥ 157)
	産地概況		南アフリカ産ルビー種、ホワイト種の入荷。40玉、45玉サイズ中心。価格は弱保合いで推移。			
	総入荷量		53 t		前年比 100 %	
レモン	¥ 332	¥ 320	=	▼	▼	¥ 310 (¥ 307)
	産地概況		チリ産の入荷。140、165玉サイズの小玉中心の入荷。価格は弱保合いで推移。			
	総入荷量		49 t		前年比 102 %	
パイナップル	¥ 179	¥ 170	=	=	=	¥ 170 (¥ 148)
	産地概況		フィリピン産の入荷。大玉から小玉サイズまで安定した入荷。価格は保合いで推移。			
	総入荷量		49 t		前年比 104 %	